



トレーサビリティの最終兵器

非接触で読み書きができる RFID の一種である、IC タグを内蔵した紙管です。
製造年月日や製造ロット情報等を書き込むことが可能なため、
トレーサビリティの確立が可能で、その他用途は無限大です。

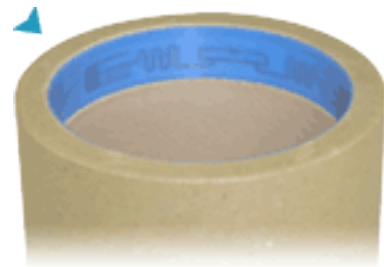


▶ IC タグの特徴

- (1) 非接触で読み書きができる (バーコードは接触式)
- (2) データ量がバーコードなどより多く格納できる
- (3) データそのものの書き換えが可能で、再利用できる
- (4) 同時に複数のタグを読み取ることが可能なので、作業効率アップ
(ダンボールケース内に複数梱包されている状態でも、リーダーのゲートを通す)

IC タグを貼り付けた樹脂 (紙) 製のキャップを、内面の一部を削った紙管にはめ込んでいるので、さまざまなチャック方法にも対応でき、また IC タグをキャップで保護することにより、タグ自身の破損を防ぎます。

IC タグは書き換えが可能なので、再利用にも適しています。



※特許申請中

社名：田中紙管株式会社
本社：〒581-0092 大阪府八尾市老原 6 丁目 8 8 番地
Tel 0 7 2 - 9 9 2 - 0 4 5 5 Fax 0 7 2 - 9 9 2 - 4 1 1 0